

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科昼間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	放射線工学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	星野 貴志	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
臨床工学技士の領域として必要な血管造影をはじめ、各種放射線検査や放射線を用いたがん治療、RIの新たな検査法であるPETなど、臨床に応用できる様々な検査法を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書:生体計測装置学 プリントを授業開始時に配布します。						
《授業外における学習方法》						
シラバスに記載されている次の授業内容を確認し、使用教科書等を用いて事前学修(予習・復習)すること。						
《履修に当たっての留意点》						
臨床工学技士は、心臓カテーテル検査、PCIなど様々な放射線検査・治療に関わることがあります。それぞれの検査、治療法について学びましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	放射線、放射能、放射性物質の違いを説明できる。 放射線の種類を列挙できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。 講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	放射線基礎Ⅰ(放射線の種類)			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	放射線が人体に与える影響を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。 講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	放射線基礎Ⅱ(人体への影響、放射線の利用)			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	一般撮影検査の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。 講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	放射線検査Ⅰ(一般撮影検査)			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	胸部、腹部X線画像の特徴的な所見を概説できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。 講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	放射線検査Ⅱ(一般撮影画像読影)			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓カテーテル検査等で使用される、X線透視装置の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。 講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。	
		各コマにおける授業予定	放射線検査Ⅲ(X線透視検査、血管造影)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓カテーテル検査の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	放射線検査Ⅳ(心臓カテーテル検査)		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓カテーテル検査で行われる主な血管内治療(IVR)について概説できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	放射線検査Ⅴ(IVR)		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	X線CT検査の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	X線CT検査Ⅰ(撮影装置と検査法)		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	X線CT画像の特徴的な所見を概説できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	X線CT検査Ⅱ(造影剤とX線CT画像)		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	核医学検査の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	核医学(RI)検査(放射性同位元素と検査法)		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	放射線治療法の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	放射線治療(機器と治療法)		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	MRI検査の概要を説明できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	MRI検査Ⅰ(撮影装置と撮像原理)		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	MRI検査で撮影される各種画像の違いを概説できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	MRI検査Ⅱ(検査法とMRI画像)		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	各種画像検査で撮影された画像の特徴的な所見を概説できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	各種検査画像読影		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	臨床現場で使用されている様々な画像検査について概説できる。	教科書 配布プリント	プリントを配布するので、復習しておくこと。講義で配布する資料のみではなく、教科書等を用いて理解を深めること。
		各コマにおける授業予定	国試対策 総括		